

関係者各位

プランクトン調査結果のお知らせ

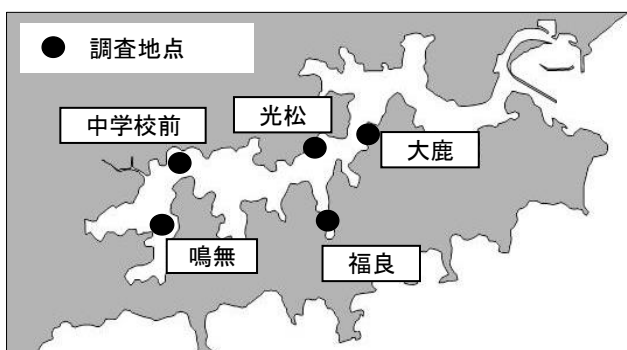
本日、午前9時に浦ノ内湾でプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、魚類に対して有害なシャットネラ属が最高で20,300 cells/mL、カレニア・ミキモトイが最高で88 cells/mL、ディクチオカ属が2 cells/mL確認されました。シャットネラ属が、浦ノ内湾全域で漁業被害が想定される密度を超えており、特に福良では濃い着色も見られましたので、十分注意してください。

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

	深度	シャットネラ属	カレニア・ミキモトイ	ディクチオカ属
鳴無	1.6m	270	3	0
	5m	70	56	0
中学校前	1.6m	38	0	—
	5m	200	88	—
福良	1.8m	20,300	0	—
	5m	400	20	—
光松	3m	240	6	0
	5m	120	18	2
大鹿	2.1m	400	2	—
	5m	90	6	—



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ： 数百 cells/mL以上（魚類等のへい死）
- ・シャットネラ属： 10 cells/mL以上（魚類へい死）
- ・ディクチオカ属： 数千 cells/mL以上（魚類等のへい死のおそれ有り）